

江南小学校校歌

(♩=100~110)



The second system continues the melody and accompaniment. The lyrics are written below the treble staff.

くもまにたかきふるたかの ま一つのみどりはそのまに
 としはながれてせんざいの こぎんにうそぶくますらおの
 あんうんひくくそらをおい ああたりくーらしゆうまぐれ

The third system continues the melody and accompaniment. The lyrics are written below the treble staff.

えたわんとうにみずきよく たたえてにせんー ゆうよねん
 ひのまるたかくひるがえし どうどうおしくせつけいの
 しきへんせんのかにたち つきげっけいのー てんとおく

江南小学校校歌



江南小学校校歌

一、

くもまに高き古鷹の
松の緑はそのまに
江田湾頭に水清く
たたえて二千有余年
天地の色はおえずして
ああよはふりぬ人さりぬ

二、

年は流れて千載の
故山にうそぶくますらおの
日の丸高くひるがえし
堂々雄々しくせつけいの
われに練磨の心あり
われに不動の心あり

三、

あんうん低く空を
あたり暗し夕まぐれ
四季変せんの中にたら
月げつけいの天とおく
山にのぼりし年のくれ
しざんの空に花かおる